

文月 愛南文芸

城辺俳句会

もくもくと山持ち上げて椎の花

山田 静恵

風受けて真鯉緋鯉は川の上

北原 桃代

麦秋や一本道は風の道

大浜 紀子

定まらぬ季節戸惑う更衣

宮田志賀子

ヨーロッパの古城の庭や赤い薔薇

中川 八重

春深し水面に揺れる終すみか

加納 幸子

極上の白を衆生に大ぼたん

大和田いそ子

城辺川柳会

「逃げる」

いつ来るかわからぬ地震逃げ支度

一会

孤独から逃げて人の輪仲間入り

佐賀

逃げる時「覚えていろ」は負けた方

律子

汗を出す事から逃げて肥満体

暁

小猿抱き必死に逃げる母の愛

富士子

「逃げて来い」我慢ばかりが勝ちでない

玉子

逃避行かなわぬ恋を成就さず

拵

残された道を逃げずに歩くだけ

つるみ

人疲れ気疲れ逃げて海を見る

百代

新くさの葉 短歌会

若葉映るガラスの窓につかまりて幼子は小さきその足に立つ

前田 充

この音に追い立てられし日々なりき寝付くに邪魔な振り子を止める

宮下喜久子

のの様になりたる義姉は手を合わせありがとうの言葉繰り返す

河上 明美

ランドセル色彩とりどりの花咲かせ一年生の小走りに行く

西崎 文恵

雨がえるの声高くなりし日ぐれ時ガラス戸開けてのぞき見る空

長田ハル子

はじめまして。赤ちゃん。

5月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

5月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	満年齢
-----	--------	-----

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。